

力組織のSCO（Shanghai Cooperation Organization：上海協力機構）でも、新型コロナウイルス対策協力の呼び掛けを検討していると伝えられる^{注8}。

新型コロナウイルスの感染拡大でインドの経済や社会もかつてない未曾有の打撃を受けている現状で、地域大国インドがこの難局にどうかじ取りを行って行くのか、また揺れ動く世界経済や政治の中で国際的な発言力をどう高められるのかが注目されよう。現時点で確かな見通しは、14億人に迫っているインドの総人口は近く中国のそれを上回り、インドが人口ボーナス期の優位性を活かしながら世界最大の民主主義国を続けて行く展望である（2020年4月30日記）。

注

- 1 IMFの20年4月時の20年世界経済見通しでは、世界がマイナス3.0%、先進国はマイナス6.1%、新興国・途上国マイナス1.0%、同アジアとインドがそれぞれ1.0%、1.9%等となっている。
- 2 新型コロナウイルス感染対策による緊急経済対策としては、インドが1兆7,000億ルピー（約2兆5,500億円）、パキスタンは1兆1,300億ルピー（約8,000億円）の対策を発表、弱者や貧困層支援、企業経営や雇用維持策等を講じている。
- 3 インドでは最近SAARCについて政策やマスコミの話題が少なくなり、代わってASEANとの関係やバングラデシュ、インド、ミヤンマー、スリランカ、ブータン、ネパール、タイの7か国間のBIMSTEC協力の話題が多い。
- 4 表3「SAARC諸国のCOVID-19感染拡大と緊急ファンド拠出額」参照。
- 5 詳細は弊稿『インド洋圏でせめぎ合う中印両国とFOIIP構想』参照、pp85~102、「季刊国際貿易と投資」、2019年12月、No.118、（一財）国際貿易投資研究所
- 6 詳細は弊稿『武漢スピリットとチェンナイ・コネクト』参照、「ITIフラッシュ」No.436、2019年10月21日、（一財）国際貿易投資研究所
- 7 *WHO lauds India's 'tough,timely' steps* The Times of India April 15, 2020 及び*IMF backs India's 'proactive' Covid-19 response* PTI通信 April 16, 2020
- 8 *India to battle COVID with SCO members , Russia and China* The Tribune New Delhi, April 18, 2020